




タイトル「2018年度シラバス」、フォルダ「経済経営学類」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	教養演習Ⅱ		
担当教員	<a href="#">野口 寛樹</a>		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:1
講義室			
開講学期	後期		
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	教養演習 では、教養演習 を踏まえ、経営学、ひいては社会科学を学ぶための基礎をについで、学習をしていきたいと考える。また本演習では、1、大学4年間で必要となるレポートやプレゼンテーションの基本的な作法、2、知識を理解するために必要なスキル(資料収集や文献の読み方等)を身につけてもらうことを目的とする。		
望ましい水準	1、大学4年間で必要となる、レポートやプレゼンテーションの基本的な作法 2、知識を理解するために必要なスキル(資料収集や文献の読み方等)		
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス(1回)</li> <li>・経営学をとおして学んで欲しいこととは何か(2回～3回)</li> <li>・輪読およびプレゼンテーション(4回～12回)</li> <li>・グループディスカッション(13回～14回)</li> <li>・本演習のまとめ(15回)</li> </ul>		
教材・教科書	輪読の文献は、楠木建「ストーリーとしての競争戦略 優れた戦略の条件」東洋経済新報社 2010年 を使用する予定である。		
参考図書	特になし。		
参考URL	特になし。		
授業以外の学習	新聞、ニュース等に興味を持って触れることを求める。		
成績評価の方法	出席状況、 授業での発言、 プレゼンテーションの準備・内容、 グループワークに対してどれだけ貢献しているか、を考慮し総合的に評価する。		
成績評価の基準	点数化をした場合、以下が目安となる。 A...80点以上 B...70点以上80点未満 C...60点以上70点未満 D...50点以上60点未満 F...50点未満		
オフィスアワー	メールで随時受け付ける。また短時間であれば授業後に受け付ける。		
留意点・注意事項			
その他			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	経済経営学類のディプロマポリシー／自立する力(経済経営学類Ⅰ)		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	経済経営学類のディプロマポリシー／客観的に観察・分析し、論理的に思考する力(経済経営学類Ⅱ)		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3	幅広い教養／学問的思考の基礎(幅広い教養2)		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8			

カリキュラムにおける当該科目の位置付け9	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他	



-----  
Copyright (c) 2004-2011 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.